

惡魔死す瞬間

(平成元年度寮歌)

宜寿次盛生君 作歌

田口拓君 作曲

一

惡魔死す瞬間何を凝視る
サタンしとときなに
解けざる呪鬼ヶ島
ほくめいこの城に
北溟の国この城に
われたびだとき
我旅立ちの時を待つ

二

降りたる魔王荒れ狂ふ
まおうあくる
若き生血を吸ひ蘇へる
わがちすすよみが
西都の異変我知らず
せいとへんわれし
春欄漫に酔ひ狂ふ
はるらんまんよくる

三

祭終りて黄葉散り
まつりおわもみじち
暗雲広がる秋の空
あんうんひろあきそら
希望の東光恨みつづ
きぼうひかりうら
冬將軍が猛狂ふ
ふゆしょうぐんたけくる

四

白銀の原野は静まりて
しろがねののしず
地獄転じて黄泉の国
じごくてんよみくに
野人籠りて微睡みて
やじんこもまどろ
今旅立ちの春を待つ
いまたびだときまつ